

## 令和元年度 第1回岩美町男女共同参画審議会 議事録

- 1 日 時 令和元年7月10日(水) 午前10時00分～午前11時15分
- 2 場 所 岩美町役場 2階 中会議室
- 3 出席者 出席委員10名 欠席委員1名  
(委員) 山田 恭子(女性団体連絡協議会) 下根 鈴江(女性団体連絡協議会) 新田 範子(女性団体連絡協議会) 土井 啓子(女性団体連絡協議会) 岡田 美恵子(女性団体連絡協議会) 湊 孝明(社会福祉協議会) 田中 篤夫(自治会長会) 日下部 衆理(地区公民館会長) 松本 光義(公募) 田中 清一(公募)  
(事務局) 次長 飯野 学(岩美町教育委員会事務局) 廣田 哲子(岩美町教育委員会事務局)

### 4 概 要

#### 1 開 会

委員総数11名のうち、本日の出席委員は10名で過半数に達しており、審議会は成立。

#### 2 あいさつ

教育長からあいさつ

#### 3 委員紹介

資料の委員名簿順に自己紹介

#### 4 会長及び副会長の選出

○事務局 岩美町男女共同参画推進条例の第15条第1項の規定に基づいて会長、副会長をそれぞれ1名ずつ決めていただきたい。

●委 員 山田委員に会長を、日下部委員に副会長をお願いしてはどうか。

(次の者が役員として推薦され、選任されることが異議無く承認された。なお、選任されたすべての者は、その職務に就くことを承諾した。)

会長 山田 恭子                      副会長 日下部 衆理

### 5 議 事

(1) 第2次岩美町男女共同参画に関する基本計画における取り組みについて

(事務局から資料に基づき説明)

- 委員 岩美町においてイクボス宣言をした事業所はあるのか。
- 委員 16事業所が宣言している。これからは、働き方改革を考えて休む機会が増えてくる。それについては、イクボスだとかお母さん、お父さんに安心してより良い暮らしをしてもらうことが大事。
- 委員 平成31年3月第2回男女共同参画審議会が開催され、30年度の男女共同参画の実施報告があった。数値目標の中の町民意識調査で、「町内会・地域・家庭生活・職場の各分野で男女の地位は平等である」と答えた人の割合の町内会・地域では、平成27年度は38.6%の人が平等であると答えていたのに、平成30年は37.5%と下がっている。

その数値の結果から何をしなければならぬかを考え、数値目標を達するため、町内会・地域での男女の地位が平等であるというのが増えるように、町として仕向ける必要がある。それを踏まえて今回の実施計画を見ると、目標を達成していないのなら、地域における男女共同参画の推進の枠の中に、新たに何か加えないといけない。

よって、防災講座の中で単に防災で何をしなければいけないのかではなく、男女共同参画の視点を含めたところで地域に浸透するのかどうかだと思う。30年度のアンケートの結果を踏まえてた計画内容となるようにして欲しい。
- 委員 今、お話を聞いていて確かその時に数字が低くなったということは、反対から見ればそのことに対して意識が高くなったので数字が低くなったこともあると思う。今までは何という意識は無かったが、こういうことが不平等だと感じるようになってきているのだと思う。また、何がそこに隠れているのかが見えたらいいのだが、その辺りをどういう風に見るかが大事だと思う。
- 委員 私は、平成27年と平成30年のアンケート結果割合は、誤差の範囲内ぐらいではないかという気がする。先ほど言われたように何かモーションを起こしていくことも必要と思う。
- 委員 今回の防災講座は、避難した時に男女差別がないようにというような内容か。
- 事務局 今回の講座は、災害発生後、避難所を開設した時、避難してくる多様な状況の方の配慮や対応方法などを、男性だけでなく、女性や学生の意見も取り入れた避難所とするため、HUGゲームという避難所運営シミュレーション型の研修を避難所平面図等使ってグループワークで行う予定。
- 委員 ただそういう防災だけではなく、結果を基に岩美町の意識の推移がこうなっているので、地域で意識が上がるよう活動を行ってくださいと加えていくことが必要だと思います。

う。

●委員 男女共同参画の考えは当たり前でも、実際に災害が起こって開設された避難所では、トイレが男女共同だったり、設置場所が人目に付く道路端だったりと女性に対する配慮が無かったということがあった。いろんな場面や状況を想定して、いつでもすぐ実践できるように女性や多様なひとに配慮するということを考えておくということは必要なことだと思う。

○事務局 決してこのアンケートの結果で、実際に町内会・地域において男女の地位のバランスが以前より酷くなっているかと言えばそうではないと思うが、自治会などの役員に女性が就けるような環境づくりや、同和問題、人権問題など取り組んでいかなければと思っている。

●委員 昨年、小学校5年生の人権学習に参加させてもらった時、ハンセン病についての学習で用瀬から講師の方が来られて紙芝居等をされた。なかなか難しい問題についても学習しており、人権問題に対して大人よりもよく知っているのではと感じた。

●委員 ハンセン病の問題や同和問題は人間がつくったものだと思う。子供の頃から勉強して行ってほしい。

●委員 他人事だと思っている差別が身近に起きることがあると思うので、犯罪の低年齢化など、ありとあらゆる問題について研修していく必要があると思う。

## (2) その他

「日本女性会議 2019 さの」について

(事務局から会議参加について説明)

「第3次岩美町男女共同参画に関する基本計画」に係るアンケート(案)について

(事務局から配布資料を基に説明)

## 6 閉 会

以上をもって議事全ての審議を終了し、午前11時15分閉会した。